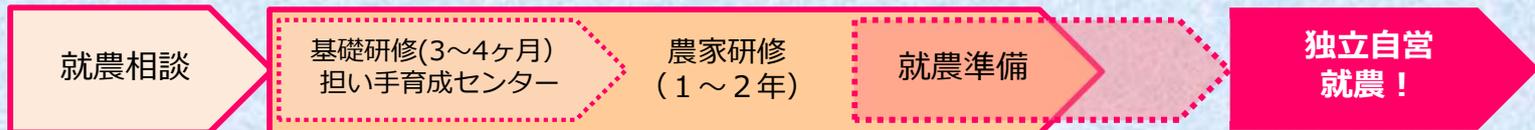


産地提案書 独立・親元タイプ  
四万十キュウリ部会(JA高知県)

# 四万十町で キュウリ農家を 募集します！



## 就農までの流れ (I・Uターン就農)



## 就農までの流れ (親元就農)



## 求める人材(1名募集)

### 【共通】

- ① 年齢が20歳以上50歳未満の方 (夫婦が望ましい)
- ② 受入農家のもとで1年間の実施研修を行える方
- ③ 慣行栽培で取り組みできる方

### 【Iターンの場合】

- ① JA部会活動及び地域活動に積極的に参加できる方
- ② 営農活動に使用できる自己資金 (生活費を除く) が500万円以上ある方
- ③ 四万十町に居住できる方

### 【Uターンの場合】

- ① 営農活動に使用できる資金の確保ができる方
- ② 管内に居住する家族が同意する方

## 支援制度

### 【就農前】

- ① 研修期間中、最長2年間、国・県の支援制度あり

### 【就農後】

#### ●独立自営の場合

- ① 就農してから最長3年間、国の支援制度あり

#### ●親元就農の場合

- ① Uターン就農で農業担い手育成センターで3ヶ月以上の研修を受講する場合、県の支援制度あり
- ② 経営継承時、町の支援制度あり

\*それぞれ要件があります

## 生産基盤等の情報

### 【農地・施設】

農業委員会、農地中間管理機構と連携して提供可能な施設・農地の情報を収集・紹介します

### 【住宅】

町役場と連携して空き物件の情報を紹介します

## 支援体制

### ●四万十町担い手育成総合支援協議会によるサポート

四万十町役場、JA高知県、高南農業改良普及所などで構成されており、就農相談から就農後も必要に応じてみなさんをサポートしていきます。

### ●JAキュウリ部会によるサポート

営農アドバイザー-巡回、現地検討会などにより栽培技術の向上に取り組んでいます。

## 先輩就農者の紹介

就農相談

農家研修  
(1年)

就農

営農支援センターの社員として、生姜や米などの栽培に従事しておりましたが、独立してやってみたくという思いが強くなり、就農を決意しました。

弟がキュウリを栽培していたので、栽培に必要な機械などの環境は整っていましたが、普段から弟の作業の手伝いをしていたので、基礎的な知識はあったため、弟の指導のもとキュウリの栽培を始めました。

これからキュウリで新規就農を目指す方は、様々な経費等高騰しておりますので、関係機関の補助事業等をうまく活用してください。



先輩就農者：吉村恒平さん

## キュウリ農家の作業体系と経営モデル

※就農5年後のモデルであり、所得を保証するものではありません。

	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8
ハウス		定植	収穫									

経営面積

ハウス 20a

売上高

1,100万円

支出合計

755万円

所得

345万円

〈経営モデル〉  
■ 10a当たり収量 22t  
■ 家族労働力2人+雇用

## 四万十町の地域情報

- ▼人口 14,915人 ※R7.2時点
- ▼令和5年度の新規就農者 15人
- ▼未就学児の医療費助成有。
- ▼教育施設数 保育所：10施設・認定こども園：1施設  
小学校：11校・中学校：3校・高校：2校
- ▼町内にある農業研修施設「高知県立農業担い手育成センター」では栽培に関する基礎講習や機械操作研修などの受講が可能。

## まずはお電話ください！

問い合わせ先：高知県農業協同組合 高西営農経済センター営農指導課  
高知県高岡郡四万十町榊山町586-2  
TEL：0880-22-5179 FAX：0880-22-5177  
E-mail：kos-shi-einoshido@ja-kochi.or.jp

令和7年2月改定